

私のおススメ

高校生直木賞!!!って知ってますか。

全国の高校生が直近 1 年間の直木賞候補作品から受賞作品を決定します。参加した高校生のコメントには、着眼点と瑞々しいセンスが溢れ、完成した直木賞作品とは違う、粗削りな部分への熱い思いが感じられます。今年の候補作品は、河崎秋子『ともぐい』、嶋津輝『襷がけの二人』、永井紗耶子『木挽町のあだ討ち』、万城目学『八月の御所グラウンド』、宮内悠介『ラウリ・クースクを探して』で、すでに読んだという方も楽しめるのでは。全国大会は5月19日に行われます。

少し違った本の楽しみ方をしてみませんか。(S. S)

閲覧席と学習コーナーについて

2024年4月より、図書室内の座席は本の閲覧をされる方の席とし、大きく教材を広げての学習はできません。尚、学習コーナーは、「子どもたちの学習コーナー」であり、小、中、高校生の勉強の場ですので、大人の方のご利用はご遠慮いただきます。大人の方で学習されたい場合は、公民館の施設を申請の上ご利用いただくようお願いいたします。

てのひら文庫について

ご家庭で不要になった本をお持ちいただき、町民のみなさまで交換する本棚です。

◎一回に持ち込む量は20冊まででお願いします。次のような本は持ち込めません。

- 1 汚れていたり(書き込み等含む)、壊れているもの
- 2 営利のための宣伝、政治活動または宗教の布教を目的とするもの
- 3 青少年の健全な育成に障害となるもの
- 4 百科事典や文学全集など冊数・紙量の多いもの

◎本を持ち出したいときは手続きは不要です。ご自由にお持ち帰りください。一回に持ち出せるのは一人10冊までです。

睦沢町立中央公民館図書室

開館時間 8:30~17:00 休館日: 月曜日

(第1~第3土曜日は19:00まで)

TEL 0475-44-0211

http://koumin.mutsuzawa.net/tosho_kensaku.ph



新着の図書

NEW

なぜ働いていると本が読めなくなるのか



なぜ働いていると本が読めなくなるのか

三宅 香帆/著・集英社

「仕事と趣味が両立できない」という苦しみは、いかにして生まれたのか、労働と読書の関係を紐解く、日本の労働者の歴史を読書から振り返る文化史。読書できなくなるくらい疲労困憊するまで働くという話。

半暮刻

月村 了衛/著・双葉社



施設育ちの元不良と有名私大に通うエリート。同じ半グレのもとで成り上がり犯罪での没落という相反する立場に陥る二人。人間の生き方や倫理を活写し、この国の社会の闇を描き、その時代が垣間見える。2人の半グレはどっちが本当に「学んだ」のか?

ようこそヒヨナム洞書店

ファン・ボルム/著・牧野 美加/訳・集英社



2024年本屋大賞翻訳小説部門第一位! 韓国のベストセラー。新米女性書店主と店に集う人々の、本とささやかな毎日を描く。互いの距離感を保てる人同士の友情とゆるやかな連帯、成長、素直で深みのある対話、そして、いい人たち。

第70回青少年読書感想文全国コンクール

課題図書

今年の朝ドラ『虎に翼』より

三淵嘉子

日本法曹界に 女性活躍の道を拓いた「トラママ」
青山 誠
株式会社 KADOKAWA



日本初の女性裁判所!! 所長

三淵嘉子

「愛の裁判所」を目指して
平凡社

大人気予想!!

小学校低学年の部

アザラシのアニュー あずみ虫 / 童心社
ごめんねでてこい ささきみお / 文研出版



小学校中学年の部

いつかの約束1945 山本悦子/岩崎書店
さようなら プラスチック・ストロー
ディー・ロミート/光村教育図書

小学校高学年の部

ドアのむこうの国へのパスポート
トンケ・ドラフト/岩波書店
海よ光れ! : 3・11 被災者を励ました学校新聞
田沢五月/国土社



中学校の部

アフリカで、バッグの会社ははじめました: 寄り道多め仲本千津の進んできた道
江口絵理/さ・え・ら書房

